

HIGASHI YODOGAWA RUGBY SCHOOL

参加要領



東淀川ラグビースクール

2024年3月31日
HRS運営委員会

部 費 に つ い て

部費の明細について

1	入会金なし		
2	スポーツ安全保険代	年 額	800円
3	協会登録費	年 額	1,500円
4	前期会費 (1ヶ月800円)	6ヶ月分(分納)	4,800円
5	後期会費 (1ヶ月800円)	6ヶ月分(分納)	4,800円
6	保護者会費(1ヶ月100円)	12ヶ月分(一括)	1,200円

部費徴収について

一年分を、4月と10月に分けて徴収いたします。

◇前期部費(4~9月分)・・・4月徴収
2 + 3 + 4 + 6 8,300円

◇後期部費(10~3月分)・・・10月徴収
5 4,800円

※年度途中での入会の場合

その入会月が前期期間内ならば、その入会月から9月分までをその入会月に、後期分を10月に分納する。

その入会月が後期期間内ならば、その入会月から3月分までをその入会月に納入する。

なお、途中退会の場合の返金はいたしません。

※スクール在籍の生徒が3名以上の方

3人目以上の生徒の会費につきましては、1ヶ月あたり100円とさせていただきます。

保護者の皆様へのお願い

1 練習

- ・練習に参加する前に、お子さんの体調に不安のある方は必ず健康チェックシートへの入力をお願いします。（体調に問題のないお子様の記入は不要です。）
<https://forms.gle/FdEUU7pU51uPNEgY9>
- ・練習の行き帰りには、安全に気をつけるようご指導ください。
- ・低学年のお子様の場合は、できるだけ保護者の方が送り迎えするようにしてください。
- ・練習時間は、AM9：00～12：00です。
（練習開始の10分前には、到着しているように）
- ・練習場所内は全面禁煙となっております。
- ・ご見学の際、練習場所内での喫煙は一切できません。
- ・保険証のコピーを練習用バッグに入れておいてください。
- ・練習、試合、行事等には必ず保護者証を着用してください。



2 服装

- ・練習時は、ヘッドキャップ・ジャージ・短パン・ストッキング・スパイク・マウスピース（特に高学年）を必ず着用させてください。
- ・練習時においては、色・柄は問いませんが、公式戦・交流戦においては、スクール正規のジャージ・ストッキング・ヘッドキャップ・短パン・マウスピース（特に高学年）を必ず着用させてください。
- ・つめは必ず切っておいてください。
- ・すべての持ち物に名前を書いておいてください。
- ・試合時の服装（スタイル）は巻末のガイドラインを参照ください。

3 試合時のお弁当

- ・当スクールのお弁当では、「おにぎり弁当」となっています。
ただし、おにぎりの中身は、何でも結構です。
行楽ではありませんので、おやつ・ジュース等は絶対に持たせないようにしてください。
- ・スクイーズボトル（1ℓ用）に名前を書いて1本用意してください。
（試合時、水分補給するときに必要です。もちろん練習のときにも使えます。）
- ・試合会場ではお弁当以外の飲食（お菓子、ジュースなど）は禁止です。スクール生でない兄弟姉妹も同様です。また試合会場での購入、飲食も禁止です。
※但し、試合運営側より購入協力の要請があった場合はこの限りではありません。その際は都度、お知らせいたします。

4 入部・休部・退部

入部を希望される際は各学年のヘッドコーチに申し出て頂き、手続きをお願いいたします。なお、当スクールでは原則、大阪府下の他スクールからの転籍は受け入れておりませんのでご注意ください。長期休部（病気、けが等）、退部（転校など等）の場合は、必ずヘッドコーチに連絡をしてください。

5 事故・負傷

スクール活動に当たっては、万全を期していますが、万一事故が発生した場合、当スクールでは、応急処置およびスポーツ保険以外の責任は、負えない事をご了承ください。

6 怪我・事故などの治療費に関して

ラグビースクールでは全生徒をスポーツ安全保険に加入し、かつ、最善を尽くして指導に当たっておりますが、万が一、怪我・事故があった場合、保護者の承諾前に病院に移送し検査・治療を受けさせる場合があることをご了解願います。

東淀川ラグビースクールスローガン 3つのエフ（F）

- 1 フェアープレイ
- 2 ファイティングスピリット
- 3 フォーザチーム

指 導 方 針

- 1 ラグビーの競技精神を体得させる。
- 2 ラグビーの基本スキルを体得させる。
- 3 安全対策に細心の注意を払う。

当スクールは、ラグビーを愛し信ずるラグビープレイヤーによって、ラグビーの競技精神の体得を児童生徒に指導することを目標とし、単にラグビー選手の育成を目指すのではなくラグビーを通じて心身ともに強靱で調和のとれた人間育成を目的とする。

競 技 精 神

1 フェアープレイの精神

ラグビーにおいては、フェアープレイの精神を特に厳しくプレイヤーに求める。これはラグビーの根幹を成すものであり、社会生活においても最も大切なものである。

2 ファイティングスピリット

勇気を振り絞って何事にもくじけず、粘り強く我慢し初志を守ってやり遂げようとする精神であり、生徒たちがラグビーの練習・試合で身につけなければならないものである。

3 ” ALL FOR ONE, ONE FOR ALL ” の精神

現代のとりわけ都会の子供たちには、「共に一つのことをやり遂げる力」というものが欠けてきている。「全ては一つのためにあり、一つは全てのものにある」すなわち「みんなは一人のために、一人はみんなのために」という精神を学ぶことによって協調性を高めるとともに自身の力を有意義に発揮しなければならない。

4 ノーサイドの精神

ラグビーは激しい闘志で戦った相手、ルールを守り正々堂々と戦った相手に対し尊敬と感謝の念を持って接しなければならない。ひいては社会生活においてもこの精神を持たなければならない。

ラグビーの精神を改めて考え直す

代表的なラグビーの精神を記載しました。(a. b. c)

a) “One For All. All For One” 自己犠牲の精神
一人は皆のため、皆は一人のため。ラグビーを代表する精神です。
個人はチーム全体のために自己犠牲をし、チームは一丸となって個人をサポートします。

b) “No Side” の精神
ラグビーでは試合終了の合図をノーサイドと呼びます。
ノー・サイドとは激しく戦った両方のプレイヤーが、どちらのサイドもなくなり全員同じラグビープレイヤーとして一つの友情で結ばれ、フェアプレーや健闘を称えあう仲間であるという意味です。

c) “ロー” の精神
15対15合計30人（フルラグビー）のプレイヤーを一人のレフェリーが見ることなど出来ません。
統制をとる為にはプレイヤー個々が自らを律して規則を守ろうとする精神が非常に重要です。

上記の精神はラグビーをするうえでも子供たちが成長していくうえでも非常に大事な精神です。

そして、東淀川ラグビースクールのスローガン

GO!! Rush

ピンチの時もチャンスの時も常に「GO!!RUSH（荒々しく前へ）」
自らを奮い立たせ、常に前を見ること、前に進むことを意味しています。

ただし個々が **責任と信頼** を身に付けていないとこれを実現することはできません。

東淀川ラグビースクールでは一人でも多くの子供たちがこの **責任と信頼**
そして **常に前を見ること・前に進むこと** を身に付けて卒業していけるよう指導していきたいと思います。

東淀川ラグビースクール生徒心得

1 安全対策

ラグビースクールの行き帰りには、安全に気をつけましょう。

2 集合時間を守ること

練習開始の10分前には、練習のできる状態にしましょう。

3 あいさつ

あいさつ・かけ声は、大きな声で元気よくしましょう。

4 チームワーク

『みんなは一人のために、一人はみんなのために』

5 けじめをつける

練習中は私語をつつしみ、真剣に練習しましょう。

6 我慢すること

ラグビーの練習のみならず、何事においても目標を達成するためには我慢と努力をしましょう。

7 あとかたづけ

練習後のグラウンドの整地、掃除、備品の片付けは、自分たちの手で行いましょう。
また、その日の練習をふりかえり、明日へのステップにしましょう。

8 ヘッドキャップは必ずつけること

ヘッドキャップは、大切な頭部を保護するものなので、必ずつけましょう。
(注：未装着で頭部損傷の場合、保険の適用が受けられません。)

9 マウスピースは必ずつけること

マウスピースはプレー中の衝突や転倒などで歯を折る、口の中を切るといったけが、顎を介した衝撃による脳震とうなどを予防・軽減するために大変重要な物です。子供は成長が早いため、定期的買い替えが必要にはなりますが、安全性を重要視していただき、特に高学年は必ず着用するようお願いいたします。

指導者心得

担当する学年の生徒たちの性格や能力、欠点や長所を早くつかみ、その学年での適切な目標を設定し指導すること。そしてその中から自らも学んでいくこと。

1 安全対策に細心の注意を払う。

- ・グラウンドの安全を確認しよう
- ・適切な休憩と水分補給を行う
- ・体調を崩した生徒から目を離さない
- ・怪我の処置は早く、そして間違えないよう

2 児童・生徒と同じ目の高さ。

- ・柔らかく温かい表情を失うな
- ・子供たちとコミュニケーションをとろう
- ・わかりやすい言葉で話そう。
- ・ほめ言葉、励ましの言葉、いたわりの言葉を忘れずに

3 適切な練習内容・方法と指導。

- ・各学年に見合う練習計画を考えよう
- ・練習内容や目的をよく説明しよう
- ・練習計画・内容に工夫を
- ・「やって見せ、やらせて見せて、まず褒める」

4 しつけ

- ・競技精神の浸透を、まず第一に
- ・不正なプレー・卑劣なプレー・危険なプレーは厳しく指導すること
- ・ゲームに勝つこと以上に、ベストを尽くすことの重要性を教えよう
- ・キャプテンシーを尊重し、誇りを持って行動させよう
- ・ラグビーの規則、スクールの規則を守らせる

5 服装

- ・練習時においては、子供たちを安全に指導できるラグビースタイルを着用すること（色・柄は問いません）
- ・公式戦、交流戦においては、スクール正規の指導員ジャージとストッキングを必ず着用すること。

☆ 練習場所の使用に関して

【グラウンド使用に関する注意事項（共通）】

- 1 練習場所は全面禁煙です。敷地内での喫煙は一切認めません。
- 2 練習場所は全てお借りしています。練習後は使用前よりもキレイにしましょう。
- 3 練習場所でお菓子やジュースなどの飲食は禁止です。兄弟姉妹の方も同様です。スクール生と同様に水やお茶などの水分補給、熱中症対策のためのタブレットなどなどは差し支えありません。
- 4 練習場所では原則、学年当番制で清掃（トイレ、周辺のゴミ拾い、廊下の砂等）をお願いします。
- 5 練習終了後は次の団体が使用しますので速やかに撤収をお願いします。

公式スタイルガイドライン（試合・公式行事用）

※練習時については安全面を最重要としカラー等は問わない。

【ヘッドキャップ】

- 黒色を公式とする。
 - ・ブランドは問わない。
 - ・ステッチ等は黒か白、スクールカラーに限定する。
 - ・カラーレースの変更は可。
 - ・ルーズフィットは禁止。

【ジャージ】

- スクール指定のジャージとする。
 - ・購入方法等は別途申込書参照

【パンツ】

- 白色を公式とする。
 - ・ブランドは問わない。
 - ・膝が隠れるほどのロングタイプは禁止。

【ストッキング】

- 黒色を公式とする。（ブランドロゴマークは可）
 - ・ブランドは問わない。
 - ・スポーツ量販店の低額品の使用可。

【アンダーシャツ】

- 黒色を公式とする。
 - ・ロングタイプも可

【スパッツ】

- 黒色を公式とする。
 - ・タイツ可。（ただし、ロゴやライン等は不可）

東淀川ラグビースクール運営委員会

2016年2月14日制定
2019年4月7日改定
2024年4月1日改訂

東淀川ラグビースクール 2024 年度運営体制（組織図）

